

立春 と 節分

2月4日は「立春」です。春が立つ日、暦の上ではこの日から春です。しかしながら、2月上旬といえは、1年で最も寒い時です。「立春とは名ばかりの・・・」と時候の挨拶でよく言われることですが、逆にいえば、寒さが極みにある時期だからこそ、春の訪れを期待し待ちわびる気持ちも強くなります。

「梅一輪 一輪ほどの あたたかさ」の句のように、野山では梅の花が少しずつふくらんで、そのふくらみと同時に春が近づいています。

厳しい寒さがあるからこそ、温かい春の喜びもあります。四季のある日本ならではの四季折々の情緒を味わうことができます。

日本では、立春・立夏・立秋・立冬と暦の上では節目の日があります。それぞれの前日は、季節を分けるという意味で「節分」と言います。なかでも、1年の始まりという意味で「立春」とその前日の2月3日の「節分」がこのほか、大きく取り上げられています。

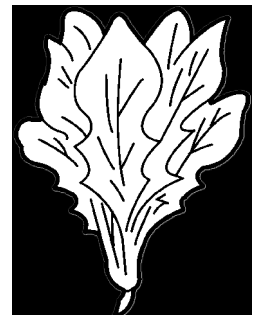
また、今では、立春よりも節分の方がにぎやかです。この日に豆をまいて追い払うのは鬼ですが、この鬼とは冬将軍のことで、豆まきは冬を追い払い、春を呼び寄せるといった意味があるそうです。

寒じめほうれん草

先日ニュースを見ていますと、東北の「寒じめほうれん草ー自然の甘みたっぷりー」というのが目にとまりました。ほうれん草を作る農家の人の、二つの工夫が放映されていました。一つは、ハウスのビニールを開けて、ほうれん草に冷気を当てるといったもの、二つ目は、自家製肥料に音楽（クラシック）を聞かせるというものです。

冷気を与えると、葉っぱ自身が自分の葉に甘さなどのエネルギーをためる現象があり、音楽を聞かせると自家製肥料の中の微生物が、うっとりしていい肥料となり、甘みのあるほうれん草ができるということです。

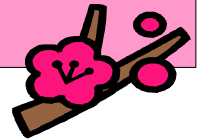
自然界の不思議さとすばらしさを感じるとともに、子育てについても何か大切なことを示唆してくれているように思いました。



2月、これからの1ヶ月厳しい寒さが続くと思いますが、温かい春も一歩ずつ近づいています。春を待ちわびながら、今の厳しさを乗り越えていきましょう。

(校長 長江留理子)

梅一輪
一輪ほどの
あたたかさ



とんど



1月18日(日)無事「とんど」を実施することができました。心配していた天候にも恵まれ、多くの方々の参加をいただき盛大に行われました。子ども達は昨年の反省を生かし、竹を燃やしたり、餅を落としたりすることもなく、餅やぜんざいをおいしくいただいて、楽しい一時を過ごせたことと思います。



竹切り、藁の用意、櫓立て・修復、当日のお世話・ぜんざいの用意、片付け等、「とんど」に関わって、地域の皆様や消防団の皆様、そして保護者の皆様等多くの方々のご協力があったことを改めて実感し、感謝の念を強くいたしました。本当にありがとうございました。これから寒さが厳しくなり、風邪やインフルエンザの流行も心配されますが、渡子子ども達は、1年間きっと元気に過ごせることと思います。

PTAコーラス

1月24日(土)音戸中学校、渡子小学校、田原小学校が合同で呉市PTAコーラス発表会へ参加しました。練習の成果が十分発揮され、美しい歌声が文化ホールいっぱいに響きました。参加された保護者の皆様本当にお疲れさまでした。来年度も多くの方々の参加により、さらに心に響く歌声が披露されることを期待しています。



新球場へつなぐ小学校ボールリレー



新球場誕生を盛り上げる企画として広島市民球場最終戦で使用されたボールの巡回が行われ 渡子小学校へも26日(月)小窪選手のサイン入りボールが届きました。キャッチボールをしてもいいということで、「早くキャッチボールがしたい。楽しみ。」と野球好きな子ども達は特に大喜びでした。



サイン入りボールは30日に次の巡回校に送られていきましたが、カープ選手の集合写真やパネルはいただきました。学校にお越しの際には、ご覧ください。

2月の行事予定



日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	日			15	日		
2	月	交通指導	音戸中学校入学説明会	16	月	交通指導	
3	火			17	火		
4	水			18	水		
5	木			19	木	PTA臨時役員会	新1年生入学説明会
6	金			20	金		
7	土	PTAスキー		21	土		
8	日			22	日		
9	月	誕:	中1里帰り	23	月	避難訓練	参観懇談日
10	火			24	火		
11	水	建国記念の日		25	水		
12	木			26	木		
13	金	租税教室		27	金		
14	土			28	土		

※ 2月19日(木)に臨時役員会を行います。また、23日(月)に参観懇談会を行いますので(4月当初の予定変更)よろしく願います。